学校番号	216

平成 31 年度　理科

教科	理科	科目	生物基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	改訂　新編　生物基礎　（東京書籍）						
副教材等	改訂　ニューアチーブ　生物基礎　（東京書籍）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・日常生活や社会とのかかわりを考えるために身近なものを観察、実験を取り入れながらゆっくり授業を行います。
・生物に共通する概念や原理・法則を理解し、身に付けるために ICT や問題集を活用します。また授業内容の理解度を確認するために小テストなども行います。

2　学習の到達目標

日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め，目的意識をもって観察，実験などを行い，生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに，生物学の基本的な概念や原理・法則を理解させ，科学的な見方や考え方を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:観察・実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	日常生活や社会との関連を図りながら生物の生物現象について関心を持ち、意欲的に探求しようとするとともに、生物の共通性と多様性を意識するなど、科学的な見方や考え方を身に付けている。	生物や生物現象の中に問題を見出し、探求する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	生物や生物現象に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探求する技能を身に付けている。	生物や生物現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。
評価方法	学習状況の観察 ノートや観察・実験のレポートの記述 小テスト	学習状況の観察 ノートや観察・実験のレポートの記述 小テスト 定期考査	学習状況の観察 ノートや観察・実験のレポートの記述 小テスト 定期考査	学習状況の観察 ノートや観察･実験のレポートの記述 小テスト 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	生物と遺伝子	生物の多様性と共通性	○		○		a:生物の多様性と共通性、遺伝情報と DNA に関心をもち、意欲的に探求しようとする。 b:体細胞分裂の前後で遺伝情報の同一性が保たれていることを考察し、導き出した考えを表現している。 c:生物の共通性と多様性、遺伝情報の分配について観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともにそれらの過程や結果を的確に記録、整理している。 d:生命活動に必要なエネルギーと代謝について理解するとともに遺伝情報を担う物質としての DNA の特徴と DNA の情報に基づいてタンパク質が合成されることを理解し、知識を身につけている。	学習状況 ノート 観察・実験 小テスト 定期考査
		生命活動とエネルギー				○		
		生物と遺伝子	○			○		
		遺伝情報の分配		○	○			
		遺伝情報とタンパク質の合成		○		○		
2学期	生物の体内環境の維持	体内環境の維持	○	○		○	a:生物の体内環境について関心をもち、意欲的に探求しようとしている。 b:生物の体内環境に関する事象の中に問題を見出し、探求する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。 c:生物の体内環境の維持に関する事象について観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともにそれらの過程や結果を的確に記録、整理している。 d:生物の体内環境の維持に関する事象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身につけている。	学習状況 ノート 観察・実験 小テスト 定期考査
		体内環境を保つしくみ		○		○		
		体内環境を守るしくみ		○	○	○		
3学	生物	植生の多様性と遷移		○			a:「生物の多様性と生態系」に関する探求活動を行い、意欲的	学習状況 ノート
		バイオームとその分布		○		○		

		生態系とその保全	○		○		に探求しようとしている。 b:陸上には様々な植生が見られ、植生は不変ではなく、長期的に移り変わっていくことと地球上のバイオームは気温と降水量によって変わるということを考察し、導き出した考えを表現している。 c:「生物の多様性と生態系」に関する探求活動を行い、生物学的に探求する方法を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。 d:気温と降水量の違いによって様々なバイオームが成立していることを理解し、知識を身につけている。	観察・実験 小テスト 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:観察・実験の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている